

#### (4) 大塩せきの改良

1720年 水路全般を大改修 (暗きよ水路)

村民総出の大工事

1730年 約10年間かかる。

1930年 鉄のつり橋をつくり、その上を木のさおを渡して水を引く  
(約90m)

1958年 砂防ダム建設

1960年 砂防ダム完成

現在でも、このダムの左岸取り入れ口から引いています。

ダムが完成したとき、青い水がダム  
いっぱいにとまっているようすを見て、  
村人は、これまでの長いあいだとりく  
んできた苦しかった水との戦いをふり  
返り、感激の涙を流したということ  
です。豊かな水も今では不足ぎみです。



今の大塩せき

〈おじいさんのおはなし〉



毎年、5月になると堰の洞門  
につみ上がった土砂をすくう  
ことになっていたんだ。洞門  
の中に入ると、胸まで水につ  
かる。雪解け水だから体が冷  
えて、15分仕事をしては、た  
き火で体を温めてのくりかえ  
しだったな。1日で終わるが、  
16才から60才までの男達はだ  
れでもやることになっていた。  
仕事はきつかったな。